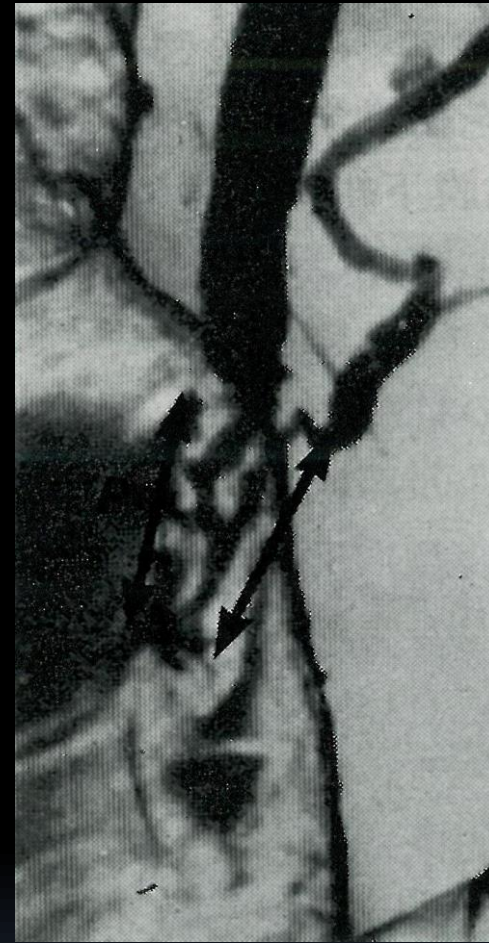
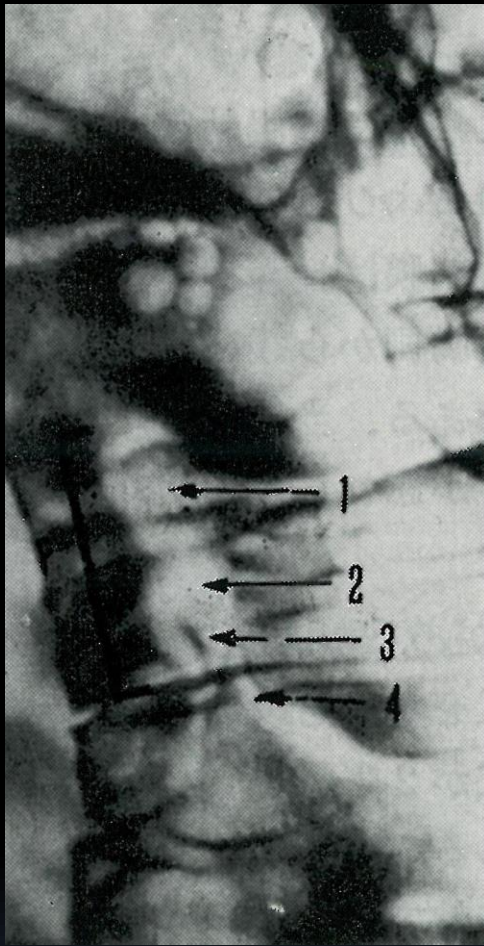


# 私の胆道研究を辿って

山下病院 中澤 三郎

# 乳頭部



P : 乳頭部 (papillary portion)

1 : 縦ひだ (plica longitudinalis)

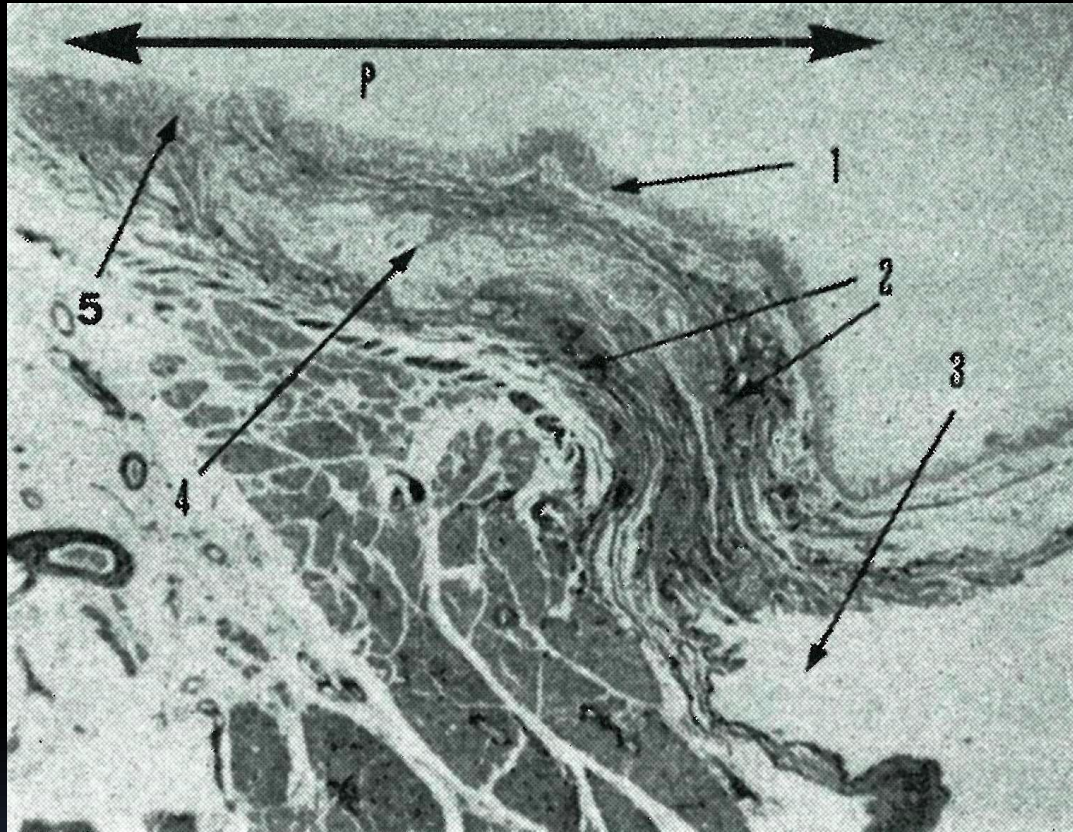
3 : 開口 (orifice)

2 : 大乳頭 (開口部隆起) (papilla duodeni major)

4 : 小帯 (frenulum)

十二指腸では、解剖学的用語での縦ひだと大乳頭 (開口部隆起) を乳頭部と呼び、胆膵管側ではnotchより開口までを乳頭部胆膵管と呼ぶ。

# 十二指腸乳頭部の組織像（縦断面）

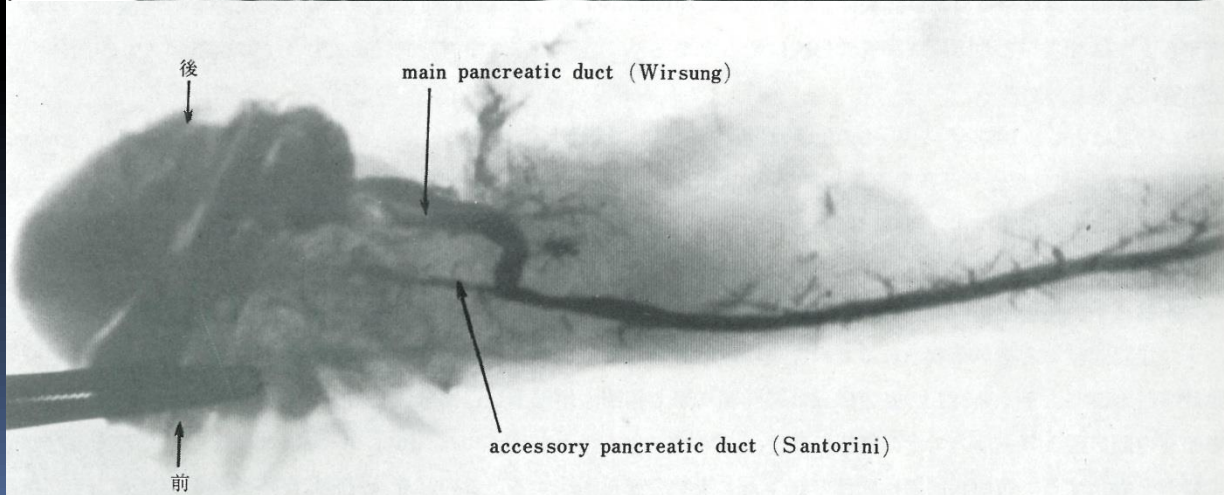
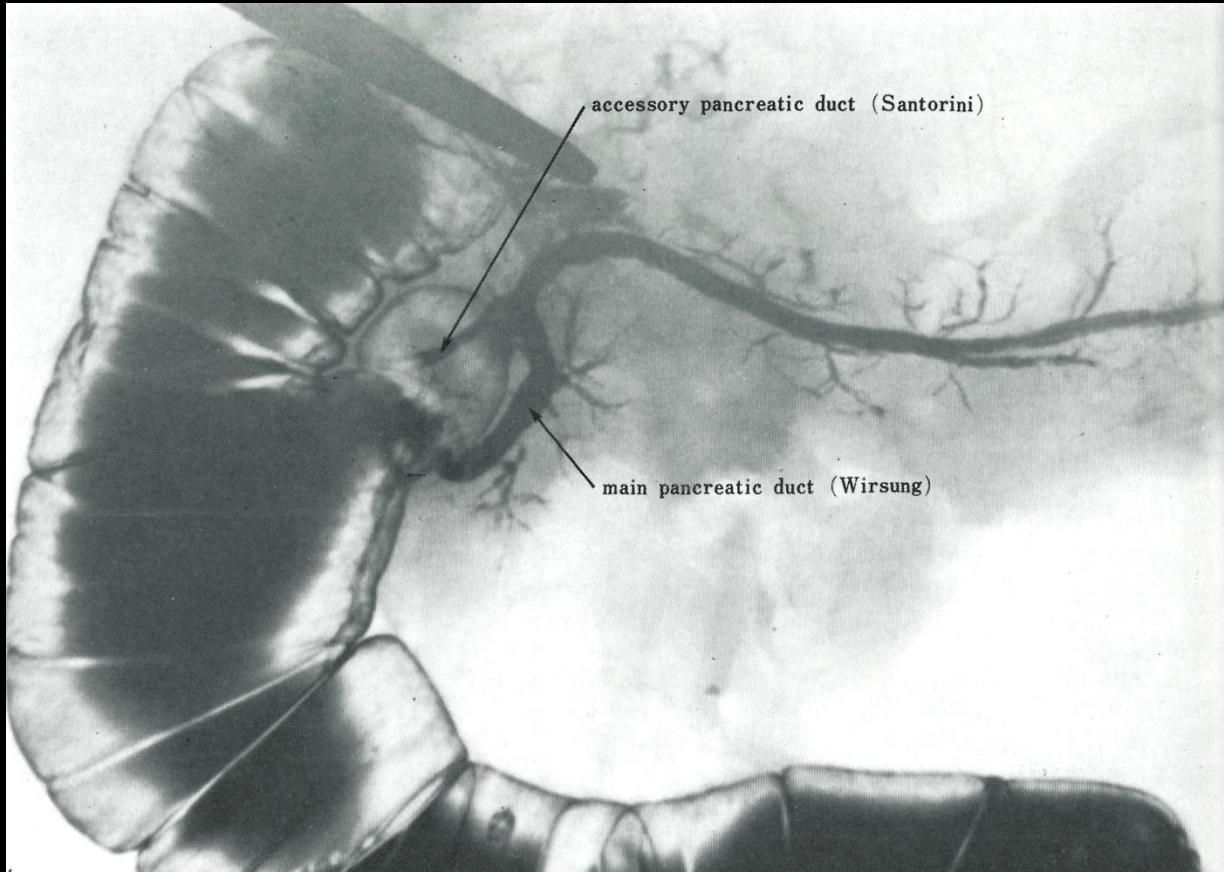


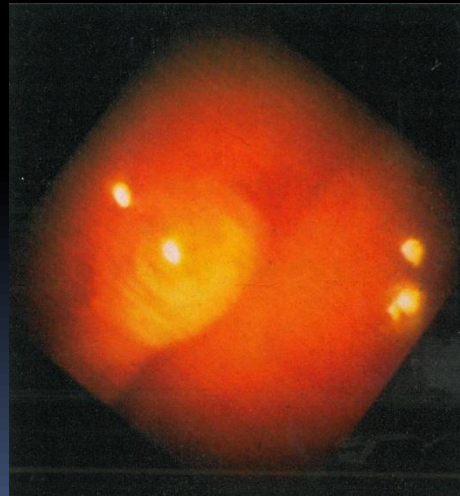
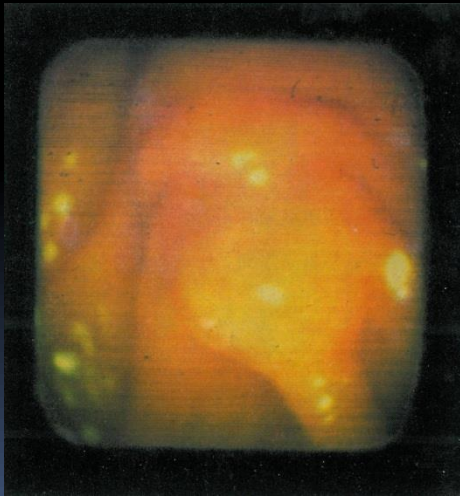
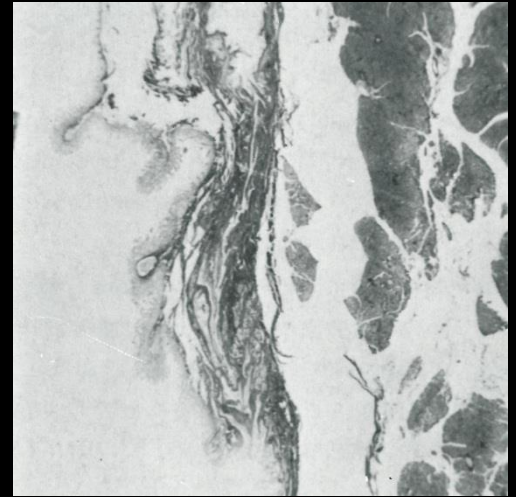
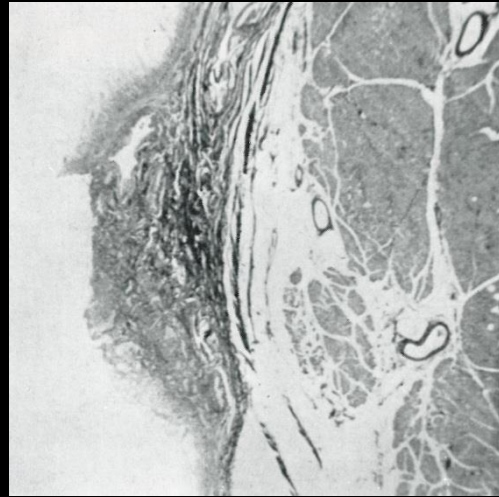
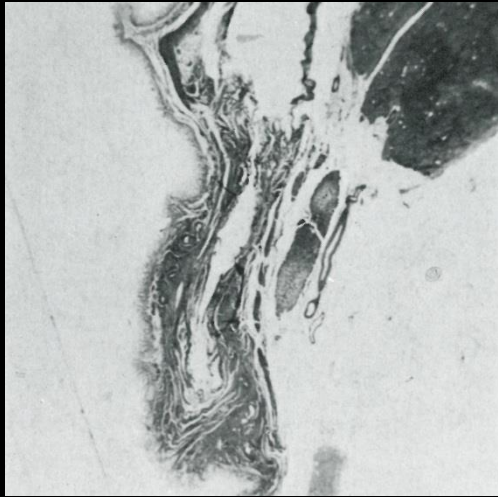
P : 乳頭部 (papillary portion)

1 : 十二指腸粘膜 (duodenal mucosa) 4 : 胆膵管 (共共管) biliopancreatic duct)

2 : オッディー筋 (sphincter of Oddi) 5 : 開口 (orifice)

3 : 総胆管 (common bile duct)





I 型

II 型

III 型

# 十二指腸X線撮影

1911 Skinner ゾンデ使用

1924 浦野が検査法について

1929 中川, 結城が孤立的X線像

1944 Poppel 十二指腸係蹄

1948 Baumann 大乳頭のX線像

1958 高瀬 大乳頭のX線像

1965 Jacquemet, Liotta, Mallet-guy  
Hypotonic duodenography

その後, 斎藤, Bilbao, 三浦ら HDG

1968 中澤ら Tubeless HDG

1968 Martel Tubeless HDG

その後, 土屋, 高山, 木原ら 十二指腸X線撮影

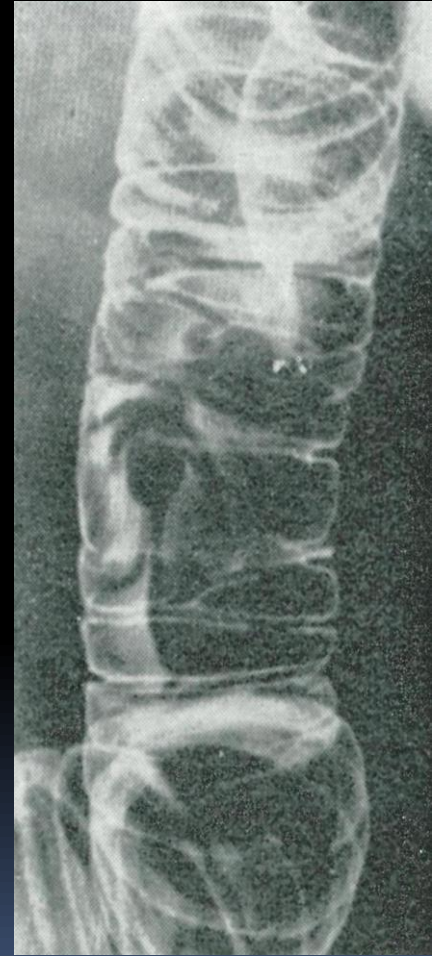
# 十二指腸乳頭部の形態（X線像）



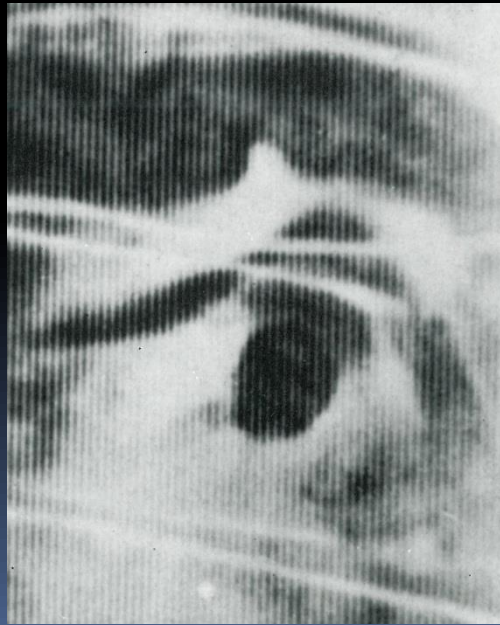
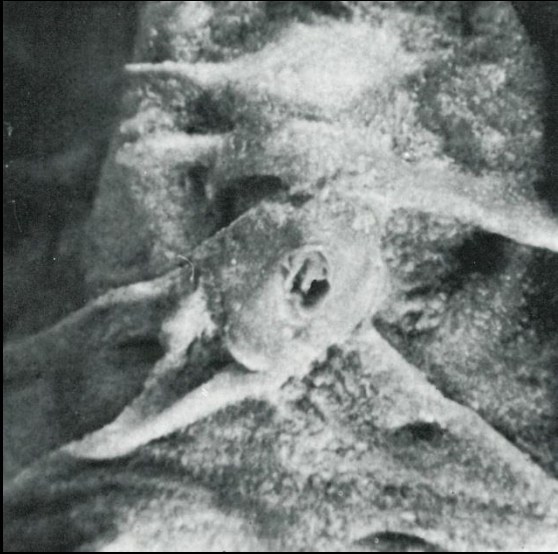
Type I



Type II

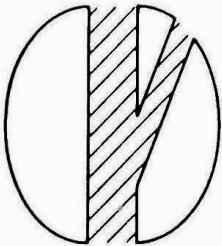
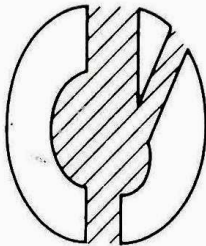
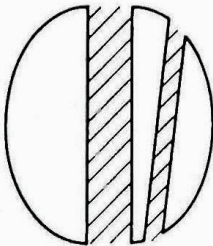
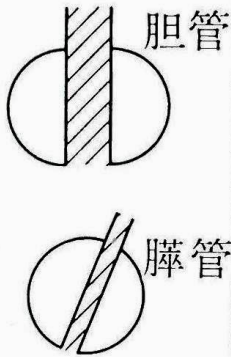
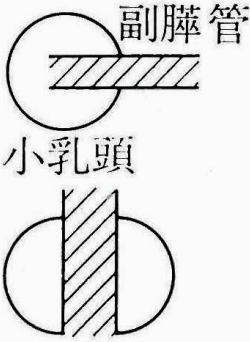


Type III

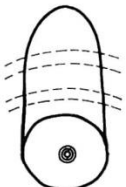
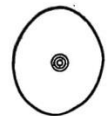







# 胆管と膵管の合流形式 (50剖検例のX線的検索)

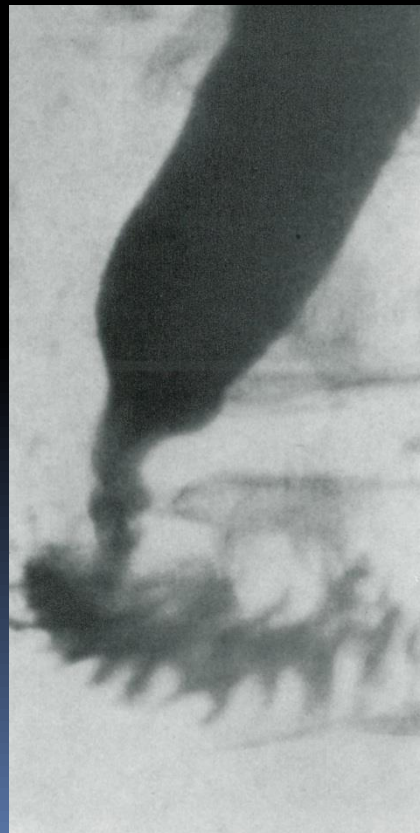
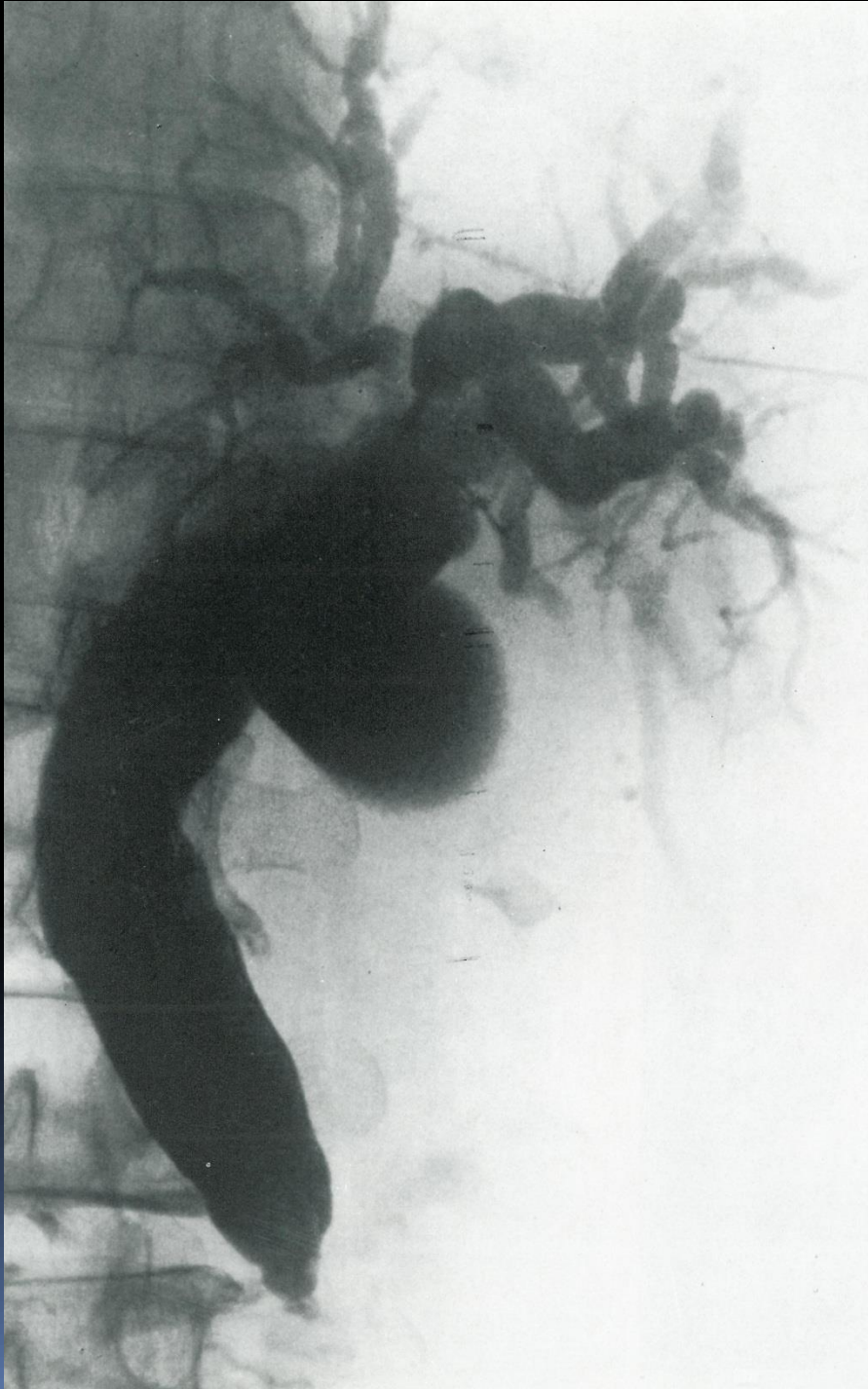
合 流		非 合 流	二つの乳頭に 別々に開口	副膵管のみに 開 口
 <p>AMPULLA (-)</p>	 <p>AMPULLA (+)</p>		 <p>胆管 膵管</p>	 <p>副膵管 小乳頭</p>
52%	10%	34%	2%	2%
62%				

# 乳頭部の形態

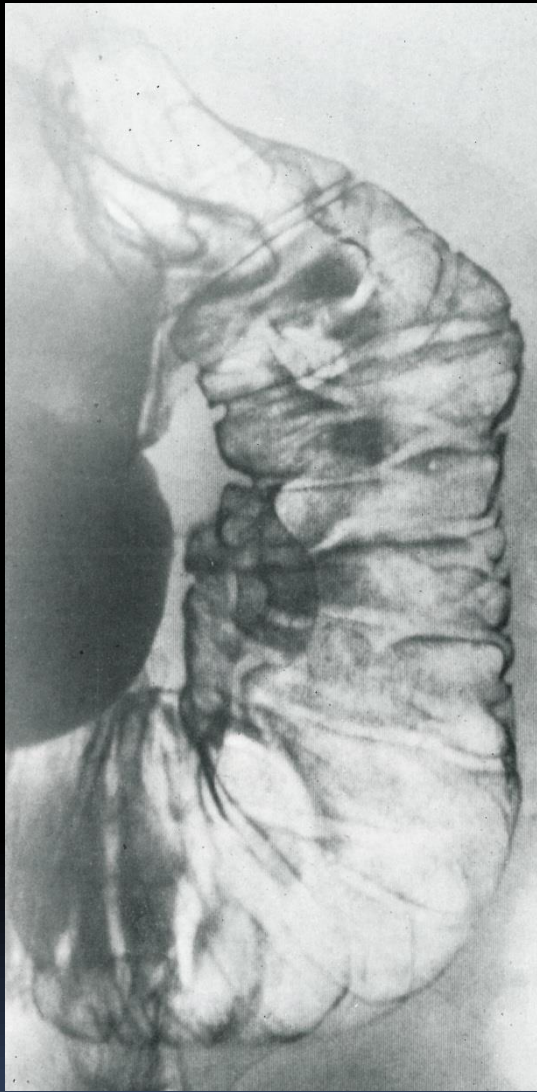
分類	I	II	III	特殊型	
				IV	V
形態 シェーマ					 二つの 乳頭 胆管 膵管
頻度 (臨床例) (296例)	70%	17%	13%		
胆・膵管 入射角度	胆管	21.6°	31.4°	20.8°	
	膵管	42.3°	45.4°	37.8°	
乳頭部の 大きさ	15×7mm 以下	8×7mm 以下	13×7mm 以下		
乳頭部 胆管の長さ	13mm 以下	9.5mm 以下	11mm 以下		
胆・膵管 合流	Amp (+)	3	23 (88.5%)	4	2 (33.3%)
	Amp (-)	20	4	2	
胆・膵管 非合流	3	10	4		

# 乳頭部癌

62♀



# 腹臥位像



腹臥位で少し角度を変えると腫瘤は平滑な曲線で描かれ十二指腸の内側縁も比較的平滑でZackigな所見は認められない。

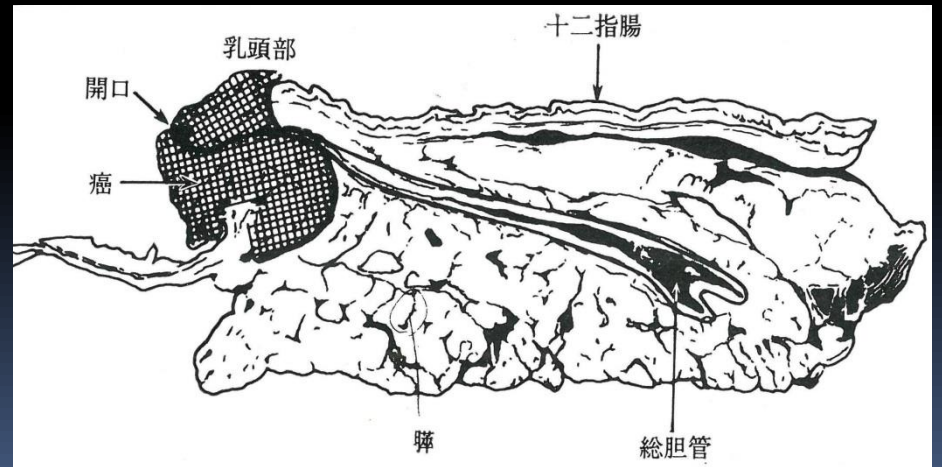
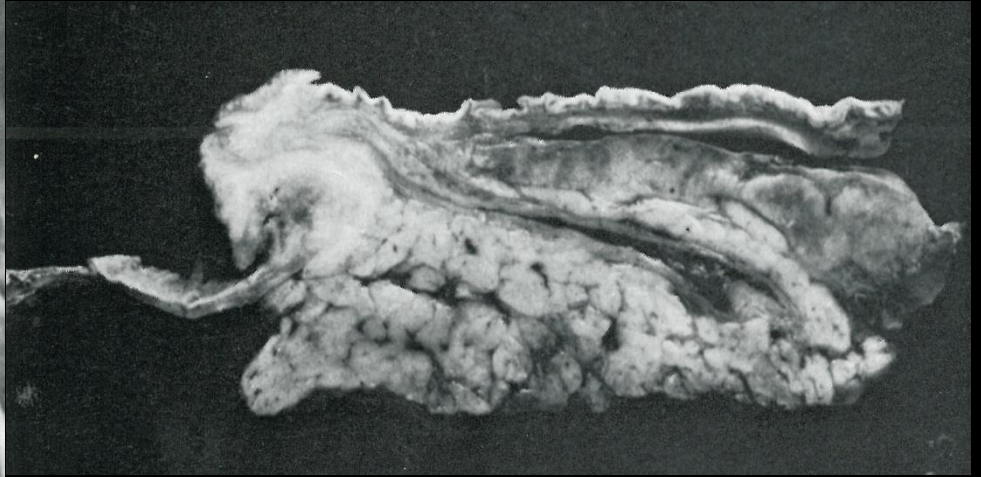


# 乳頭部癌



腫瘤の外側の辺縁は平滑であるが、内側縁は不整で棘状を呈する。腫瘤の上部に両側からの横走皺壁と中断がみられる。

# 乳頭部癌



# 胆道内視鏡

1923 Bakes

1952 Kalk

1972 高田 忠敬

1974 高木 国夫, 竹腰 隆雄

1977 山川 達郎

1978 二村 雄次

1983 乾 和郎

## 胆道造影、穿刺法 (PTC)

1921 Bruckhardt, Muller

1962 Glenn, Arner

1969 窪田 博吉

1969 大井 至 EPCG

1973 大藤 正雄

PTCS

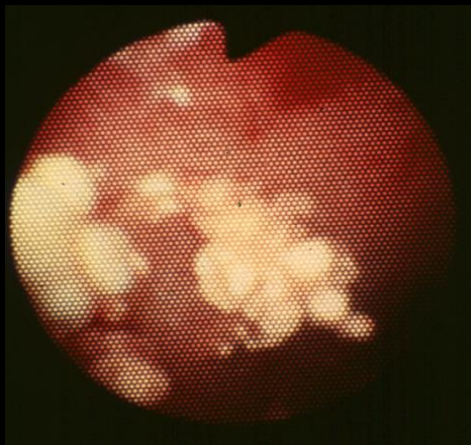
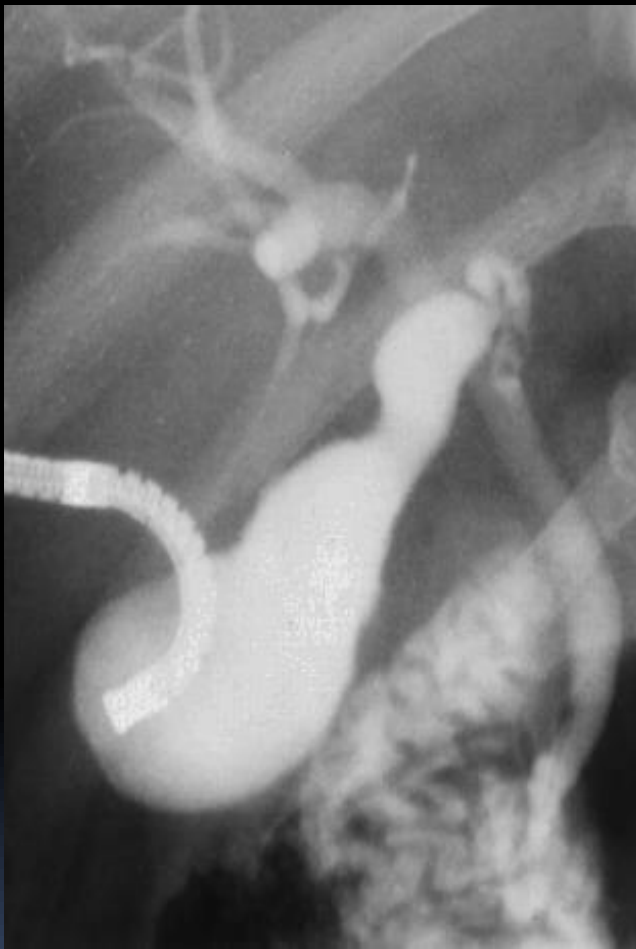
PCPS

術後胆道鏡

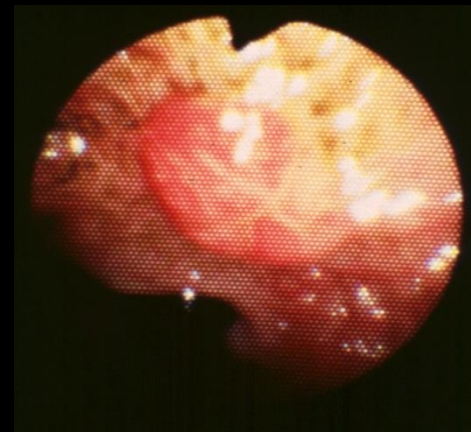
生検, 結石治療

PTCCS 胆嚢癌診断

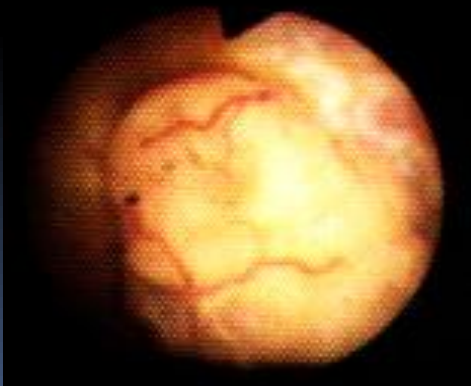
# PTCCSによる胆嚢隆起性病変の診断



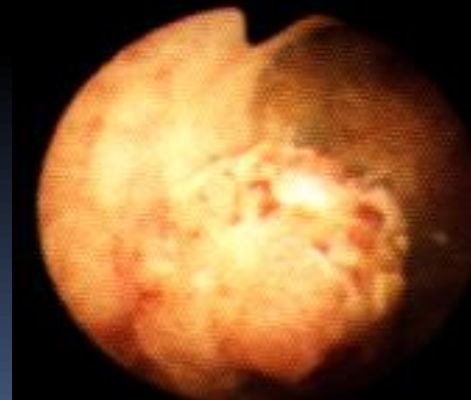
コレステロールポリープ



過形成性ポリープ



腺腫内癌



I型早期癌

# 超音波内視鏡(EUS)の歴史 (1)

## 内視鏡の歴史

1805	Bozzini	咽頭鏡
1950	宇治 達郎	胃カメラ
1957	Hirshowitz	ファイバースコープ

## 超音波の歴史

1942	透過法による生体描写
1954	胆石症診断
1971	電子高速リニア走査装置
1982	超音波内視鏡の製品化



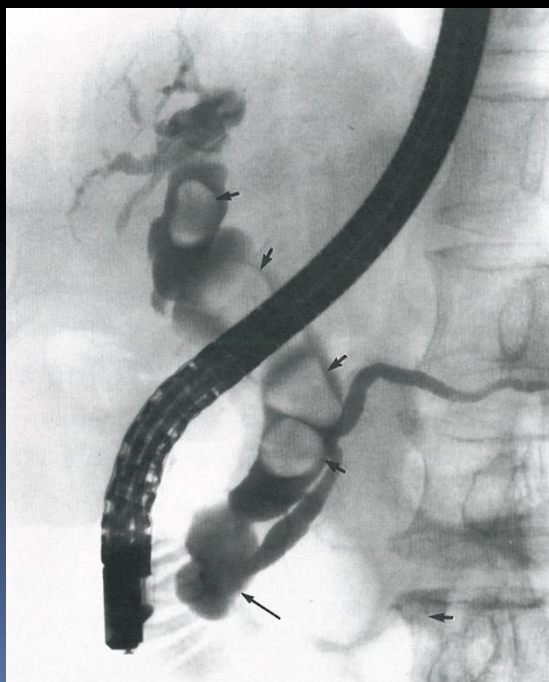
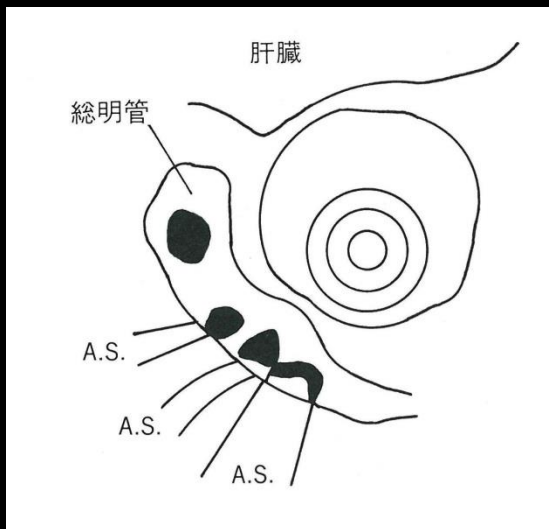
# 超音波内視鏡(EUS)の歴史 (2)

1957	Wild & Reid	経直腸的
1979	久永 光造	経胃的
1979	Greenら	電子リニア
1980	DiMagno	
1980	福田, 川井, 中澤	
		オリンパス-アロカ社製
1982	超音波内視鏡の製品化	

# 胆管結石

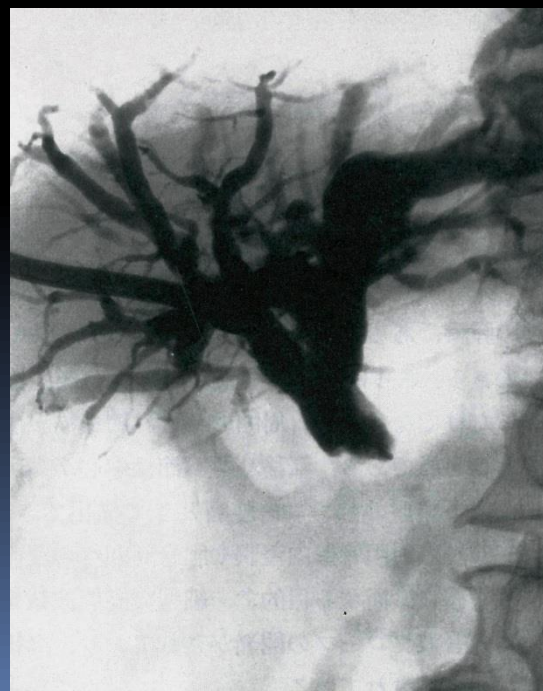
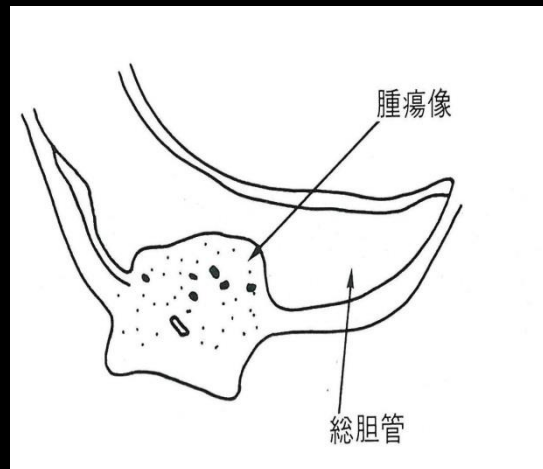
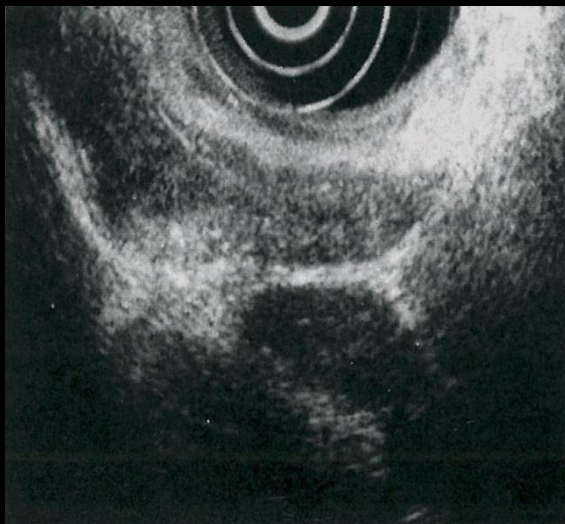


胆管結石のEUS像

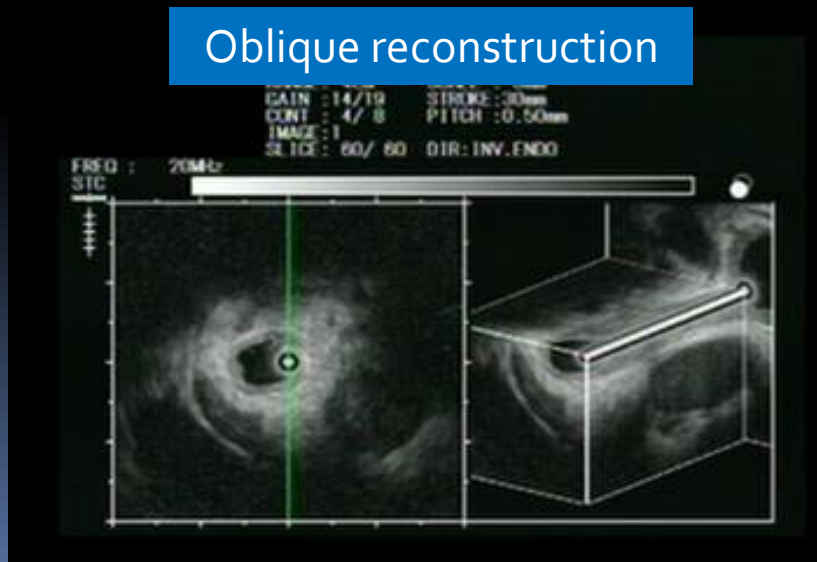
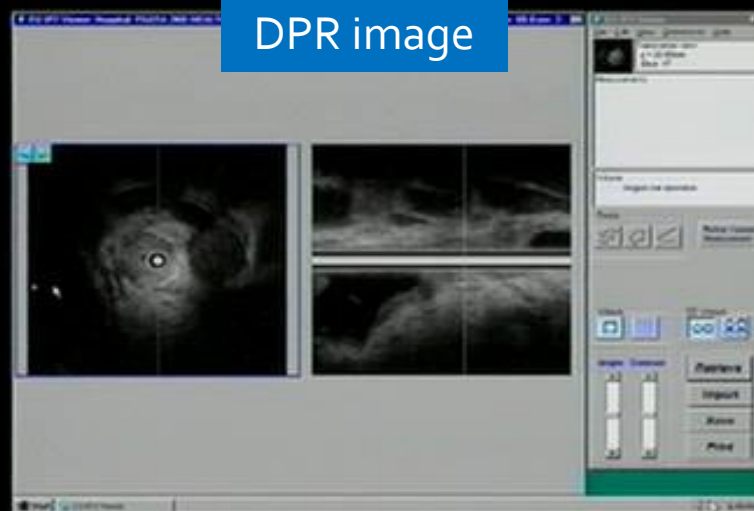
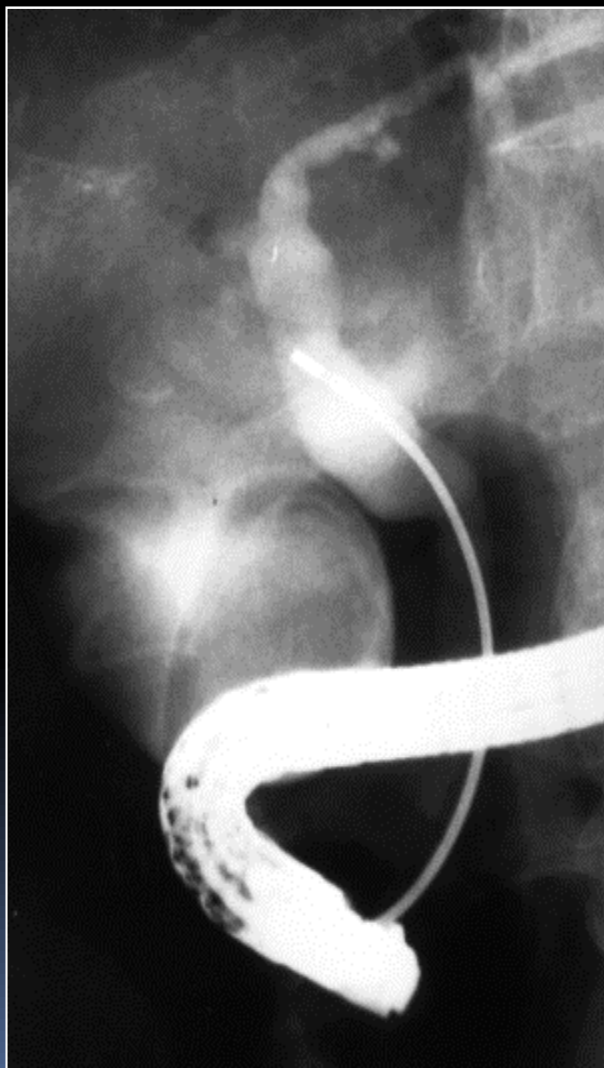


同症例のERCP像

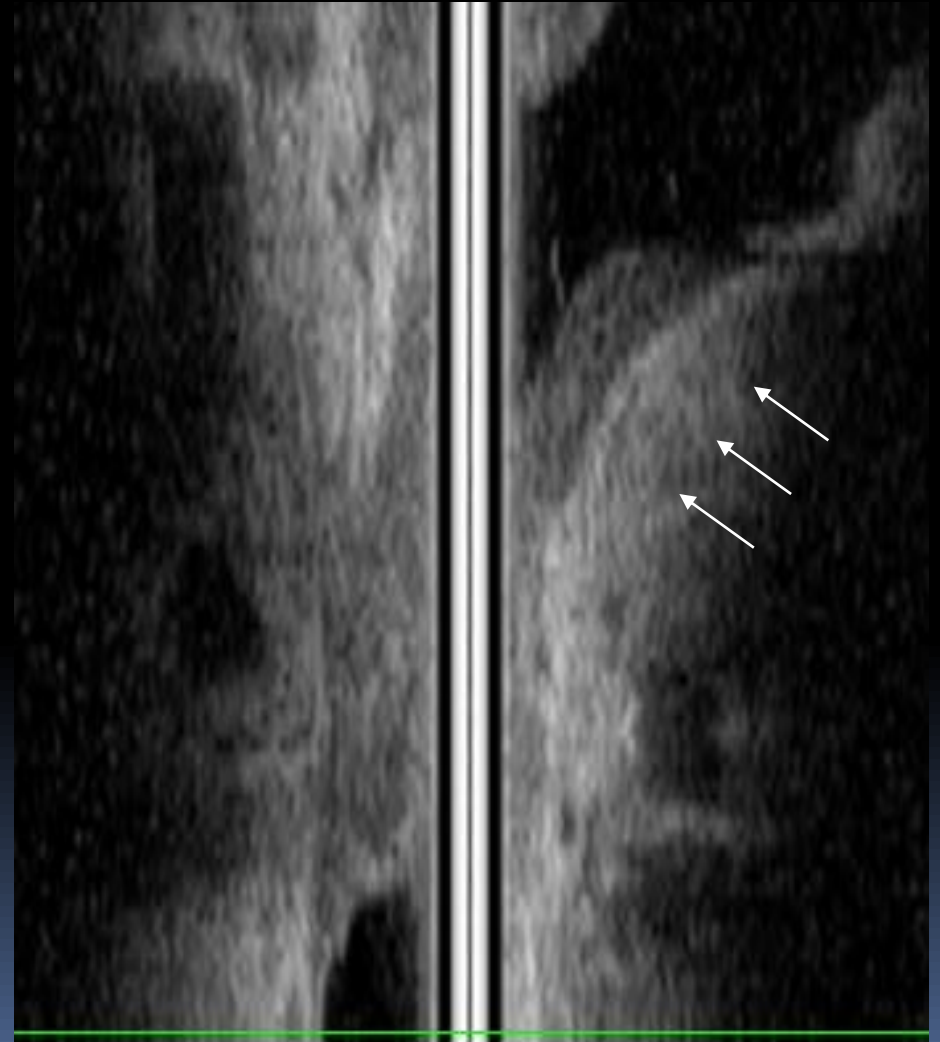
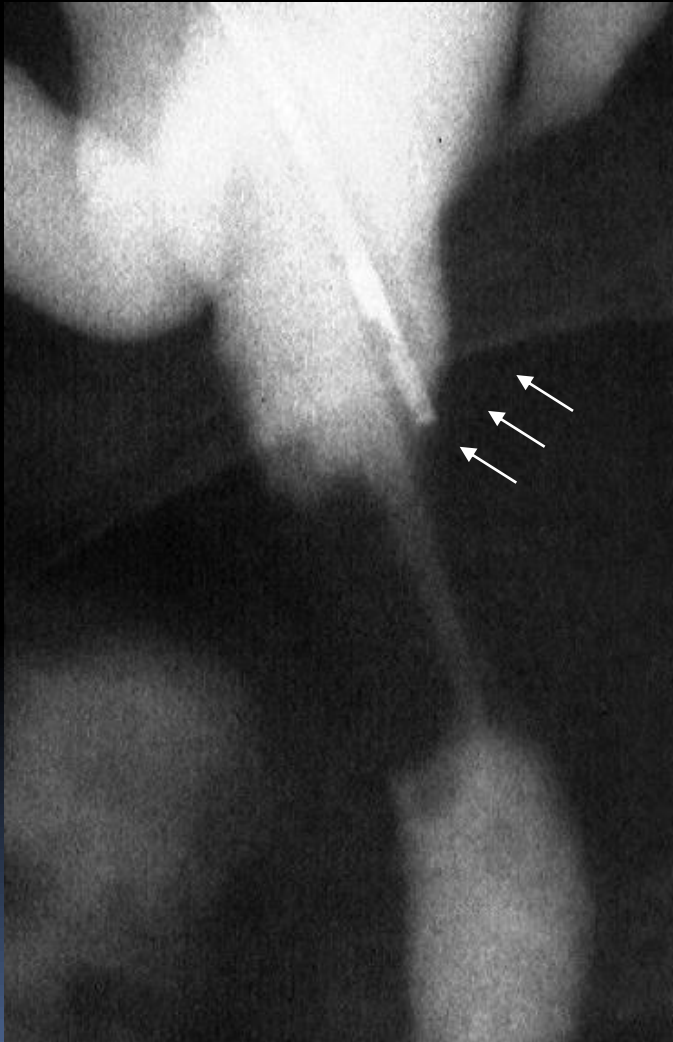
# 胆管癌



# 3D-IDUS による胆管癌の進展度診断



# 3D-IDUSによる胆管癌壁内進展の診断



ご清聴ありがとうございました。

